

# 震災豫防調査會報告總目錄

(五) 地震ト地球磁力ノ變動トノ關係ニ付會  
長ノ開陳..... 第一四二頁

(六) 深井穿掘ニ關スル報告(吉田委員提出)..... 第一四四頁

(七) 深井地質第一回報告(理科大學々生山崎直方調查小藤委員提出)..... 第一四五頁

●第一號 (明治二十六年十一月二十日發行)

(一) 貴族院議員理學博士菊池大麓ノ同院ニ

提出シタル建議案并ニ同人ノ同院ニ於

ケル演說.....

第二〇頁

(二) 本會官制.....

第三二頁

(三) 濃尾震災ノ鐵道ニ及ボシタル震害調査

報告(原口委員提出)

第三三頁

(四) 地震計調査ニ關スル報告(田中館、中村、長岡)

第四〇頁

(五) 耐震家屋ニ關スル報告(大森各委員提出)

第四二頁

(六) 吾妻山噴火ニ關スル報告(大森委員提出)

第六〇頁

●第二號 (同 二十七年八月二十五日發行)

(一) 愛知縣震災報告(江森臨時委員提出)

第八頁

(二) 福井縣震災景況(福井縣)

第六九頁

(三) 餘震ニ關スル報告(大森委員提出)

第一〇三頁

(四) 名古屋及仙臺兩市ニ於ケル磁力計室ニ

關スル報告(田中館、中村)

第一四〇頁

敬吉提出)

(六) 烟突修繕方ニ付注意(本會ヨリ文部大臣ヘノ報告)	第六九頁
(七) 煙瓦煙突危害豫防等諮問ニ對スル答申 (内務省照會ニ關シ文部大臣ノ答申)	第六九頁
(八) 千葉神奈川兩縣下地裂線調査ニ關スル 報告(囁託員理學士大塚專一提出)	第七二頁
(九) 山形縣下地震調査ニ關スル報告(大森委員提出)	第七九頁
(十) 同上震災地巡回取調ニ關スル報告(中村委員提出)	第一〇七頁
(十一) 同上震害家屋取調ニ關スル報告(曾禰委員提出)	第一一七頁
(十二) 古來出羽ニ於ケル大地震記事(山實調査)	第一三二頁
(十三) 地震動傳達ノ速度及「波丈ヶ」ニ關スル 報告(大森委員提出)	第一三五頁
○ 地震其他地異彙報(自明治二十七年四月至同年十二月)	第一四二頁
● 第四號 (同 二十八年七月三十日發行)	
(一) 構造物離形調製ニ關スル報告(辰野、片山各委員提出)	
(二) 東京附近地震被害建物等調査ニ關スル 報告(同上各委員提出)	第一三頁
(三) 同上被害橋梁調査ニ關スル報告(囁託員吉見鎮之助調査石黒田邊兩委員提出)	第九一頁

(四) 水平振子觀測ノ報告(工科大學教師ジヨン・ヨルン提出)	第九三頁
○ 地震其他地異彙報(自明治二十八年一月至同年三月)	第九五頁
● 第五號 (同 二十八年八月十五日發行)	
○ 東京附近地震被害工場烟突調査ニ關スル 報告(眞野委員提出)	
● 第六號 (同 二十八年九月二十九日發行)	
木造耐震家屋調査ニ關スル報告(辰野、片山各委員提出)	
(一) 山形縣下震災被害建物調査報告(大學院工科大學々生等調査辰野、中村兩委員提出)	第四頁
(二) 同上(大學院學生工學士野口孫市、調査辰野、中村兩委員提出)	第一五頁
(三) 東京地震被害建物實況調査報告(大學院學生工學士孫本靖、野口孫市、囁託員山崎定信、調査辰野、片山、中村、曾禰各委員提出)	第三一頁
● 第八號 (同 二十九年三月九日發行)	
(一) 庄内地震ニ關スル地質學上調査報告(小藤委員提出)	第一頁
(二) 妙高火山彙地質調查報文(囁託員理學士山崎直方調査小藤委員提出)	第二三頁
(三) 米山火山地質調查報文(囁託員理科大學々生岩崎重三調査小藤委員提出)	第八七頁

(四)毛無火山近傍地質調査報文(嘱託員理學士清水實隆調査)

第一三七頁

(九)震害家屋ノ修繕ニ就テノ注意(本會ヨリ秋田岩手兩縣)

第一〇五頁

(小藤委員提出)

(ルモノ)

●第九號 (同 二十九年七月二十四日發行)

(二)山形縣下震災後建築視察報告(嘱託員工孫市調査辰野、片山、中村、曾禰各委員提出)

第五頁

(二)大島火山調査報文(理學士山崎直方調査小藤委員提出)

第三三頁

●第十號 (同 二十九年十一月十九日發行)

○煉瓦接合試驗成績第一回及同第二回報告

(嘱託員吉見鎮之助調査田邊委員提出)

第五頁

●第十一號 (同 三十年一月二十二日發行)

(一)三陸地方津浪實況取調報告(嘱託員理科大學々生伊木常誠調査小藤委員提出)

第五頁

(二)三陸地方津浪前後地球磁力變動報告

●第十二號 (同 三十年六月二十七日發行)

(一)煉瓦接合強弱試驗成績第三回報告(嘱託員吉見鎮之助前澤初治調査田邊委員提出)

第五頁

(二)高架鐵道布設計畫ニ關スル遞信省鐵道局照會及本會回答

第二三八頁

●第十三號 (同 三十年九月十三日發行)

(一)北海道根室ニ建設セル改良日本風木造

第五頁

(二)東京市深川ニ建設セル改良日本風木造家屋建築仕様及圖面

第九頁

(三)木造日本風改良構造仕様及圖面

第一三頁

(四)木造耐震家屋離形解說概要及寫真

第一九頁

(五)公共用木造二階改良構造仕様及圖面

第二九頁

(六)秋田縣震災調査報告(嘱託員理學士山崎直方調査小藤委員提出)

第七五頁

(七)陸羽震災地巡回報告(中村委員提出)

第八四頁

(八)岩手秋田兩縣下震害家屋調查報告(曾禰委員提出)

第九二頁

(六) 大不列顛理學獎勵會ノ提議ニ關スル本

會委員會ノ決議 ..... 第三一頁

●第十四號 (同 三十年十二月十日發行)

○工場烟突調查ニ關スル報告 (眞野委員提出)

●第十五號 (同 三十一年一月六日發行)

○木材接合試驗成績第一回報告 (嘱託貞吉見鎮)

(調査田邊)  
委員提出

●第十六號 (同 三十一年一月三十一日發行)

○箱根熱海兩火山地質調查報文 (嘱託貞理科大學々生平林武)

(調査小藤)  
委員提出

●第十七號 (同 三十一年二月二十六日發行)

○伊豆半島火山地質調查報文 (嘱託貞理科大學々生石原初太郎調査小

(藤委員)  
提出

●第十八號 (同 三十一年四月二十九日發行)

○赤城火山地質調查報文 (嘱託貞理科大學々生佐川藤調査小藤委員提出)

(藤委員提出)

●第十九號 (同 三十一年五月二十九日發行)

○荒船火山地質調查報文 (嘱託貞理科大學々生佐川藤調査小藤委員提出)

(藤委員提出)

●第二十號 (同 三十一年六月二十七日發行)

(一) 深井地質第二回報告 (嘱託貞理科大學々生山崎直方調査小藤委員提出)

(二) 八ヶ嶽火山彙地質調查報文 (同)

●第二十一號 (同 三十一年七月二十八日發行)

(一) 人爲地震臺改修報告 (眞野委員提出) ..... 第五頁

(二) 烟突振動實驗報告 (田中館眞野委員提出) ..... 第七頁

(三) 人爲地震波速度測定報告 (大森委員提出) ..... 第二一頁

(四) 地震波傳達速度測定第一回報告 (大森委員提出) ..... 第三一頁

(五) 同第二回報告 (恒調査大森委員提出) (嘱託貞理科大學士今村明) ..... 第三一頁

(六) 地震動ノ強度ト被害トノ關係調査報告 (大森委員提出) ..... 第四五頁

(七) 仙臺市及附近震災被害調査報告 (嘱託貞理科大學士木村駿吉六波) ..... 第五一页

(八) 福井縣大飯郡内變動地調査報告 (嘱託貞理科大學士木村駿吉六波) ..... 第五七頁

(九) 東印度震災畧誌ニ關スル報告 (近藤委員提出) ..... 第六七頁

○地震彙報 (自明治三十年一月至同年十二月) (嘱託貞理科大學士木村駿吉六波) ..... 第七一頁

○印度震災地巡回報告 (中村委員提出) ..... 第五七頁

○煉瓦接合強弱試驗成績第四回報告 (吉見鎮)

(之助前澤初治調査田邊委員提出)

●第二十四號 (同 三十二年二月十五日發行)

○富士及愛鷹火山地質調査報文(嘱託員理學士平林武調査小

(藤委員)

●第二十五號 (同 三十二年十二月二十日發行)

○印度アッサム地方震災實況調査報告(小山臨時委員提出)

●第二十六號 (同 三十二年二月八日發行)

○日本地震史料目錄(嘱託員田山實寛集大森委員提出) 第三頁

○日本地震史料目錄ノ調査(大森委員提出)

第一二三頁

●第二十七號 (同 三十二年三月十五日發行)

○日光火山彙地質調査報文(嘱託員理學士齊藤讓調査小藤委員提出)

●第二十七號附錄 (同 三十二年九月八日發行)

○六甲山鳴動ニ關スル意見(大森委員提出)

●第二十八號 (同 三十二年九月十日發行)

○煉瓦柱破壊及柱狀物體轉倒ニ關スル調査(大森委員提出)

第四頁

○明治二十七年六月二十日東京激震ノ調査  
(上同)

第七九頁

○明治二十四年十月二十八日濃尾大地震ニ  
關スル調査(上同)

第七九頁

●第二十九號 (同 三十二年九月二十九日發行) 計記錄圖(上) 第九七頁

○福岡地震調査(嘱託員理學士伊木常誠調査小藤委員提出)

第五頁

○東京ニ於ケル福岡地震餘波ノ觀測調査(大森委員提出)

第一一頁

○三陸津浪取調(恒調査大森委員提出)

第一七頁

○工科大學二階地震驗測ノ結果(大森委員提出)

第三三頁

○地震ノ初期微動ニ關スル調査(同)

第三七頁

○遠地地震ニ關スル調査(上同)

第四七頁

○宮古地震觀測ノ調査(上同)

第五七頁

○震災ト水位ノ關係第一回報告(嘱託員前澤初治調査近藝委員提出)

第八一頁

○支那地震表(大森委員提出)

第八五頁

○地震其他地異彙報(自明治三十一年一月至同年十二月)

第一〇七頁

●第二十號 (同 三十三年六月四日發行) 第五頁

○餘震ニ關スル調査第二回報告(大森委員提出)

第三〇頁

●第三十一號 (同 三十三年七月十日發行) 布(上)

第三〇頁

○高原火山地質調査報文(嘱託員東京帝國大學理學士大石和三)第一二七頁  
(科大學々生金原信恭調)

○地震觀測方ニ關スル意見(大森委員提出)

●第二十二號(同 三十三年九月十三日發行)

○地震觀測方ニ關スル意見(大森委員提出)

第九頁

○地震ト地磁氣トノ關係調査報告(嘱託員理學士大石和三)第一三一頁  
(郎調查和田委員提出)

○地震動ノ性質ニ關スル調査第一回報告

第七頁

○物體ノ轉倒及移動ニ就キテ(同)

第一九頁

○月(太陰)ト地震トノ關係ニ就キテ第一回報告

第三五頁

○明治三十一年八月福岡激震ニ關スル調査

第四七頁

○日本ノ大地震ニ就キテ(同)

第五五頁

○青森ニ於ケル地震回數(同)

第六三頁

○明治二十四年十月二十八日濃尾大地震調査第二回報告(同)

第六七頁

○京都地震觀測ノ調査第一回報告(曾禰委員提出)

第八九頁

○大坂地方震害調査報告(今村臨時委員提出)

一〇五頁

○地震波傳播ノ速度測定第三回報告(委員提出)

一二一頁

○明治三十三年五月十二日陸前地方ニ發セシ強震前ニ於ケル磁力變動調査報告

○「ミルン」式水平振子記象ニ關スル調査(嘱託員理學士伊木常)第一四五頁  
(誠調查小藤委員提出)

○阿蘇火山調査報告(嘱託員理學士大石和三)第一四五頁  
(郎調查和田委員提出)

○日本ニ於ケル津浪ニ就キテ(大森委員提出)

第五頁

○三陸大津浪被害地圖面(近藤委員提出)

第八一頁

●第二十五號(同 三十四年九月二十日發行)

○「ミルン」式水平振子記象ニ關スル調査(嘱託員理學士鹽治應太)第五頁  
(臨時委員提出)

第二五頁

○餘震ニ就キテ(嘱託員理學士鹽治應太)第五七頁  
(郎調查大森委員提出)

第五七頁

○地震ノ大小ト震域トノ關係ニ就キテ(上)第六五頁  
(郎調查大森委員提出)

第六五頁

○材料強弱試驗成績第三回報告(真野委員提出)

第七三頁

○羅臼火山鳴動調査事項報告(嘱託員理學士金原信泰)第八五頁  
(調査小藤委員提出)

第八五頁

○地震其他地異彙報(明治三十一年中)第八五頁  
(嘱託員理學士松田繁)

第八五頁

○鐵道橋梁ノ「曲リ」及振動ノ驗測(大森委員提出)

第八五頁

○第二十六號(同 三十四年十一月十八日發行)

第八五頁

○那須火山地質調査報文(嘱託員理學士松田繁)第八五頁  
(調査小藤委員提出)

第八五頁

○鐵道橋梁ノ「曲リ」及振動ノ驗測(大森委員提出)

第八五頁

○第二十七號(同 三十四年十二月十九日發行)

第八五頁

## ●第二十八號 (同 三十五年九月廿八日發行)

- 兵庫縣美方郡滑落地調査報告 (囑託理學士岡  
藤委員) 提出

第五頁

- 山梨石川靜岡三縣下ノ地割レ、山崩レ等

調査報告 (囑託理學博士)

第一三頁

- 有馬町地鳴地地質調査報告 (比企忠提出)  
十一月五日豆南諸島ノ地震ニ關スル報文 (囑託  
神保小虎提出)

第三三頁

大森委員提出

第三九頁

- 岩代半田山山崩之圖 (囑託農商務技手田村英太)  
郎實測神保囑託員提出

第五五頁

- 兵庫縣美方郡滑落地ニ關スル報告  
第三十九號 (同 三十五年十二月廿三日發行)

第五七頁

- 新島地質調査報文 (囑託理學士福地信世)  
調査小藤委員提出

第五頁

- 汽車振動ノ驗測第一回報告 (大森委員提出)  
第四十號 (同 三十六年二月八日發行)

第五頁

- 木材強弱試驗報告 (田邊委員日比  
臨時委員提出)

第一九頁

- 地震動ニ關スル調査 (大森委員提出)

第九頁

- 第四十二號 (同 三十六年五月十日發行)  
○博覽會出品及解說

- 汽車振動驗測第二回報告 (大森委員提出)

第六三頁

## ●第四十三號 (同 三十六年六月二十一日發行)

- 鳥島破裂概報 (大森委員提出)

第四頁

- 八丈島青ヶ島地災記錄 (同)

第二五頁

- 鳥島破裂調査概報 (囑託員理科大學々生西)

第三五頁

- 鳥島火山噴出後ノ地勢調査報告 (今村臨時  
委員提出)

第四三頁

- 震原ノ深サニ關スル調査報告 (神保囑託員  
提出)

第四九頁

- 地震ノ大小ト震域トノ關係第二回報告  
(元囑託員理學士)

第六一頁

- 大阪砲兵工廠火薬庫爆裂ニ就キ (長岡委員  
提出)

第六九頁

- マルチニツク島ブレー山噴火ノ際ニ於ケ  
ル地磁氣ノ變動記事譯文 (大森委員提出)

第七七頁

- 岩手火山彙地質調査報文 (囑託理學士  
櫻井廣三郎)

第一回報告 (大森委員提出)

- 第四十五號 (同 三十六年六月廿一日發行)  
○鐵道橋梁ノ曲リ及振動ニ關スル調査第  
二回報告 (大森委員提出)

第一頁

- 地下溫度調査第一回報告 (田中館委員提出)  
●第四十二號 (同 三十六年五月十日發行)  
○博覽會出品及解說

第一七頁

## ●第四十六號(甲) (同 三十七年三月八日發行)

○大日本地震史料自允恭天皇五年至天保十四年三年○岩代半田銀山變動ノ沿革及山崩レ  
總說(元囑託理學博士神保小虎提出) 第二九頁

## ●第四十六號(乙) (同 三十七年三月廿一日發行)

○大日本地震史料自弘化四年二月至慶應元年二月

○明治三十七年四月二十四日臺灣南部西沿岸ノ強震報告

## ●第四十七號 (同 三十六年十二月十五日發行)

○沖繩縣鳥島噴火報告(山崎臨時委員提出)

第二頁

告(秋田縣知事報告) 第五三頁○兵庫縣但馬國城崎郡奥佐津村  
變動地調查報告(囑託理學士大日方順三提出)

第一五頁

○秋田縣南秋田郡富津内村ノ小山崩報

○臺灣震災調査報告(囑託員理學士中島利器調査小藤委員提出)

## ●第四十八號 (同 三十八年三月十日發行)

○岩木火山地質調査報文(囑託員理學士八谷彪一調査小藤委員提出)

第一七頁

## ●第四十九號 (同 三十八年二月廿八日發行)

○日本ノ地震分布(地理ト震原トノ關係) (大森委員提出)

第二頁

## ●第五十一號 (明治三十八年七月五日發行)

○臺灣震災調査報告(囑託員工學士佐野利器調査小藤委員提出)○地殼變動地質調査報告(囑託員理學士中島利器調査小藤委員提出)

## ●第五十二號 (明治三十九年二月十日發行)

○鳥海火山地質調査報文(囑託員理學士中島利器調査小藤委員提出)

第九頁

## ●第五十三號 (明治三十九年一月廿六日發行)

○鮎川及三崎ニ於ケル海水面一年中ノ

高低(同)

第一七頁

## ●第五十四號 (明治三十八年六月二日豫豫地震調査報告)

(今村臨時委員提出)

第二頁

○明治三十八年六月二日午後二時四十分頃

ノ強震ニ關スル調査(元囑託理學士鹽治應太郎提出)

第二頁

○地ノ脈動一年中ノ分布(大阪及水澤二於ケル觀測) (同)

第二一頁

○近年日本ニ於ケル火山噴出表 (同)

第二三頁

- 廣島地震ニ就テ(囑託理學士八谷彪一提出) ..... 第二九頁
- 藝豫地震ノ震源地(小藤委員提出) ..... 第三三頁
- 廣島愛媛二縣下震災地建築調査報告(曾禰委員提出) ..... 第三九頁
- 廣島縣下ニ於ケル震災調査報告(田邊委員提出) ..... 第七五頁
- 藝豫地震彙報 ..... 第八〇頁
- 伊豆大島ノ地震ニ關スル地質學上ノ觀察  
(囑託理學士福地信世提出) ..... 第八七頁
- 伊豆大島地震彙報 ..... 第九六頁